

政策分析シート（令和元年度）

政策名	心豊かにたくましく生きる子どもの育 成と生涯学習社会の形成	政策No	04	部名	教育委員会事務局
				部長名	三枝 内線 3300
関連部名	子育て支援部 地域文化スポーツ部				

行政評価事業体系	分野	II	子育て教育都市
----------	----	----	---------

目的  
未来を拓き、たくましく生きる子どもを育成するために、学校教育の充実を図るとともに、生きがいや自己実現、人生の豊かさなどの源となる生涯学習やスポーツ活動等を促進する。

指標	幸福実感指標名	指標の推移			指標に関する質問文
		28年度	29年度	30年度	
①	子どもの成長の実感度	4.20	4.18	4.29	お子さんが健やかに成長していると感じますか？
②	規則正しい生活習慣の習得度	3.62	3.59	3.68	お子さんが規則正しい生活習慣を身につけていると思いますか？
③	「生きる力」の習得度	3.42	3.47	3.54	お子さんが、社会で生活していく上で必要な知識や技能、社会性、体力などを身につけていると思いますか？
④	親子コミュニケーションの充実度	3.92	3.94	4.02	親子の間でコミュニケーションがとれていると感じますか？
⑤	子育て・教育環境の満足度	3.43	3.46	3.54	お住まいの地域における子育て・教育に関する事業・サービス・施設などが充実していると思いますか？
⑥	興味・関心事への取り組み	3.07	3.05	3.12	興味・関心のあることに取り組むことができていると感じますか？
⑦	生涯学習環境の充実	2.94	3.01	3.06	生涯にわたって学習できる環境が充実していると感じますか？

  

指標	政策の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明
		28年度	29年度	30年度	元年度見込み	目標値(8年度)	
①	区学力調査 全国の平均正答率との差(小6国語 活用)	-0.3	+1.3	+1.0	+3.3	+5 <sup>ホ</sup> イント	
②	区学力調査 全国の平均正答率との差(小6算数 活用)	-0.5	+3.2	+3.4	+7.0	+7 <sup>ホ</sup> イント	
③	区学力調査 全国の平均正答率との差(中3国語 活用)	-1.9	-4.5	-3.5	+2.2	+1 <sup>ホ</sup> イント	
④	区学力調査 全国の平均正答率との差(中3数学 活用)	-2.6	-5.1	-1.3	+1.1	+3 <sup>ホ</sup> イント	
⑤	区学力調査 全国の平均正答率との差(中3英語 活用)	-4.0	-3.2	+0.1	+3.3	+4 <sup>ホ</sup> イント	
⑥	生涯学習センター施設稼働率(%)	64.2	66.1	64.6	70.0	75.0	多目的広場、P.C室を除く
⑦	スポーツ教室(回数)	9,695	9,439	9,456	2,514	10,098	1年度はスポーツセンター休館の為スポーツハウスの教室回数のみ

(単位：千円)

行政コスト計算書	勘定科目				行政収入	勘定科目			
	29年度	30年度	差額	29年度		30年度	差額		
行政費用	給与関係費	684,809	737,001	52,192	地方税等	0	0	0	
	物件費	3,219,231	3,506,371	287,140	国庫支出金	60,059	12,597	▲ 47,462	
	維持補修費	31,919	283,202	251,283	都支出金	72,990	99,903	26,913	
	扶助費	287,526	292,964	5,438	分担金及び負担金	2,076	2,072	▲ 4	
	補助費等	229,747	237,227	7,480	使用料及び手数料	32,316	30,622	▲ 1,694	
	減価償却費	911,614	967,415	55,801	その他行政収入	15,697	15,585	▲ 112	
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	183,138	160,779	▲ 22,359	
	賞与・退職給与引当金繰入額	28,262	21,669	▲ 6,593	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 5,387,754	▲ 6,034,569	▲ 646,815	
	その他行政費用	177,784	149,499	▲ 28,285	金融収支差額(d)	▲ 113,780	▲ 99,474	14,306	
	行政費用合計(b)	5,570,892	6,195,348	624,456	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 5,501,534	▲ 6,134,043	▲ 632,509	
	特別費用(g)	0	1,083	1,083	特別収入(f)	5,160	24,518	19,358	
特別収支差額(f)-(g)=(h)	5,160	23,435	18,275	当期収支差額(e)+(h)	▲ 5,496,374	▲ 6,110,608	▲ 614,234		

  

貸借対照表	勘定科目				勘定科目	勘定科目			
	29年度	30年度	差額	29年度		30年度	差額		
流動資産	収入未済	14,835	13,425	▲ 1,410	流動負債	898,910	840,163	▲ 58,747	
	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0	
	その他の流動資産	9,762	23,149	13,387	特別区債	636,761	606,791	▲ 29,970	
固定資産	有形固定資産	39,926,603	40,836,901	910,298	賞与引当金	11,488	10,664	▲ 824	
	土地	19,168,976	19,357,780	188,804	その他の流動負債	250,661	222,708	▲ 27,953	
	建物	42,007,661	43,624,633	1,616,972	固定負債	7,114,484	6,470,355	▲ 644,129	
	建物減価償却累計額	▲ 21,349,599	▲ 22,275,094	▲ 925,495	特別区債	6,786,898	6,350,107	▲ 436,791	
	工作物等	1,440,020	1,485,209	45,189	退職給与引当金	114,455	88,323	▲ 26,132	
	工作物等減価償却累計額	▲ 1,340,454	▲ 1,355,627	▲ 15,173	その他の固定負債	213,131	31,925	▲ 181,206	
	無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	8,013,394	7,310,518	▲ 702,876	
	建設仮勘定	5,832	0	▲ 5,832	正味財産	32,850,903	34,490,539	1,639,636	
	その他の固定資産	907,265	927,582	20,317	正味財産の部合計	32,850,903	34,490,539	1,639,636	
	資産の部合計	40,864,297	41,801,057	936,760	負債及び正味財産の部合計	40,864,297	41,801,057	936,760	

財務諸表に関する特徴的事項等

○充実した学校教育の実施とともに、生涯学習活動の支援を行っており、そのうち約6割を学校教育関連の委託料等の物件費が占めている。  
○貸借対象表に計上されている有形固定資産は学校等の教育施設に関するものである。

## 政策の現状・課題・今後の方向性

現状	<p>○各校が更に特色ある教育活動を進めるため、「学校パワーアップ事業」を実施している。</p> <p>○荒川区の郷土に関する資料を活用し道徳教育を行っている。また、自然を体験する機会として小中学校のチャレンジキャンプや自然まるかじり体験塾等の事業を実施している。</p> <p>○朝食をとる子どもの割合は高くなっているが、体力向上については、全国平均をやや下回っている。</p> <p>○PTAと連携した講座や、「勤労留学」、「合宿通学」等を実施し、地域と連携した教育を推進している。</p> <p>○ホームページ等により、生涯学習に関して、幅広くタイムリーな情報を提供している。</p>
課題	<p>○特色ある教育活動について、更に地域や保護者に対して発信し、学校の魅力を十分に伝えていく必要がある。</p> <p>○今後更に子どもたちが多様な経験を積むことができる機会を拡充していく必要がある。</p> <p>○朝食をとることの重要性や児童生徒の体力向上への取組について、更なる普及啓発を進めていく必要がある。</p> <p>○学校と家庭・地域とが連携して、地域ぐるみで子どもを育てる気運を一層醸成していく必要がある。</p> <p>○生涯にわたる「学び」の楽しさを多くの区民に知ってもらうため、より積極的なPRや、区民のニーズや、社会状況の変化に合わせた柔軟なカリキュラム編成を行う必要がある。</p>
今後の方向性	<p>○特色ある学校づくりの推進や教員の指導力向上、教育施設の整備等を行うことにより学校教育の充実を図り、確かな学力を育成するとともに個性や能力を十分に発揮し、たくましく生きる力を育ていく</p> <p>○郷土を愛し、人を思いやる心や正義感、公共心を養うとともに、自然や生命を大切にする、豊かな感性や創造力を育む教育を進めていく。</p> <p>○健康の大切さを自覚し、規則正しい生活習慣を身に付けられるよう、食育の充実と体力の向上に取り組む教育を進めていく。</p> <p>○家庭教育やキャリア教育などの推進を通して、学校と家庭・地域とが連携して、地域社会全体で教育を進めていく。</p> <p>○生きがいや自己実現、人生の豊かさなどの源となる生涯学習を促進し、学んだ知識や技能、経験を地域で活かすことで、学びの好循環を「生涯活躍のまちづくり」にひろげる。</p>

## 政策を構成する施策の分類

施策名	政策推進のための分類		分類についての説明・意見等
	元年度設定	2年度設定	
確かな学力の定着・向上	重点的に推進	重点的に推進	児童生徒に確かな学力を身に付けさせ、自ら考える力など「生きる力」を育てる施策を一層重点的に推進する。また、学校図書館の活用、学校パワーアップ事業を中心に各学校の実態に応じた学力向上策を具現化する。
創意と工夫にあふれた教育の推進	重点的に推進	重点的に推進	荒川区学校教育ビジョンに掲げた、「未来を拓きたくましく生きる子どもを育成する」ため、子どもたちの学ぶ力の向上を図ることともに、地域に信頼される特色のある学校づくりを重点的に推進する。
体験学習等の推進	重点的に推進	重点的に推進	子どもたちの健全育成に必要な体験活動を推進するため、自然体験を通じた、体験活動の充実を図り、地域と一体となった子どもたちの健全育成に努める。
児童生徒の健康づくりと体力向上	重点的に推進	重点的に推進	子どもたちの望ましい基本的な生活習慣の確立及び学校における体育やスポーツの環境を充実させるうえで、必要な施策である。
魅力ある教師の育成	重点的に推進	重点的に推進	充実した学校教育の進展のため、子どもの教育に情熱と使命感をもつとともに、荒川の教育に誇りを持ち、意欲的に取り組む教師を育成する重要施策として、一層の充実を目指す。
学校施設等の整備	重点的に推進	重点的に推進	学校施設の長寿命化を図るには、計画的な修繕や工事が不可欠である。また、改修に合わせ、多様な学習形態に対応する教育環境の充実、避難所施設等の活用を見越した整備を進めることが重要である。
小中学校・幼稚園の運営	推進	推進	義務教育の実施は自治体の基本的な責務であり、その根幹である小中学校の運営や就学前の幼児教育の充実が、社会の変化に対応しながら着実に推進する必要がある。
余暇を利用した学習機会の提供	推進	推進	既存施設を有効活用した本施策は、子どもの心身の健全育成や個性の伸長に寄与しており、運営方法を検討しつつ、利用促進を図る。

地域と連携した学校づくり	重点的に推進	重点的に推進	地域に開かれた学校づくりを推進するため、保護者や地域に対する説明責任を果たすとともに、学校経営の透明性と信頼性の向上を目指す。
子どもの健全育成	重点的に推進	重点的に推進	多様化する子どもや保護者等の悩み・問題等の解決を図るため、学校派遣型の教育相談室の体制を核として、区内全体の教育相談体制の充実・改善について、重点的に推進する。
家庭教育の支援と地域教育力の向上	重点的に推進	重点的に推進	家庭教育は、人格形成の基礎をつくる教育の機会であり、地域社会全体で取り組む必要性が高いことから、引き続き重点的に推進する。
生涯学習活動の支援	重点的に推進	重点的に推進	区民の主体的で多様な生涯学習を支援するとともに、学習機会や場の提供ならびに情報提供などを、引き続き重点的に推進する。